

IV

持続可能な自治体 経営の確立

～地方分権時代に対応した自立したまち～

- ① 誰もが主役のまちづくりの推進
- ② スリムでわかりやすい行政の実現
- ③ 周辺団体や国・県等との連携強化

① 協働のまちづくり

継続	コミュニティ助成事業費		750万円
			(前年度) 720万円
担当課		地域振興課	電話番号 74-8013
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>市内各地域では、地域の活性化事業として獅子舞等の伝統芸能の保存・継承や、地域活動の拠点となるコミュニティセンターでの住民交流等が行われていますが、地域での獅子舞用具等の新調やコミュニティセンター等の整備には、多額の資金が必要となっています。</p>			
<p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>一般財団法人自治総合センターの宝くじ受託事業収入を財源として、自治会等のコミュニティ活動に対する助成を行います。</p>			
<p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>地域におけるコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目指します。</p>			
(単位: 万円)			
財源	雑入	750	経費内訳
			補助及び交付金 750
			 <p>カローリング用具の整備</p>

継続	おらっっちゃ創生支援事業費		707万円
			(前年度) 717万円
担当課		地域振興課	電話番号 74-8013
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>地方創生の実現に向けて、豊かで住みよい個性あるふるさとづくりを推進するために、市民一人ひとりや自治会、団体等がそれぞれの立場で主体的に行動する、おらっっちゃ創生による取り組みを支援しています。</p>			
<p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>市民や団体等が実施する、新しい価値を提供する事業や地域課題を解決する事業、地域資源を活用した地域活性化につながる事業等に要する経費を助成します。また、おらっっちゃ創生による取り組みを促進するため、令和2年度から、小規模で試験的に実施する事業を「チャレンジ枠」として新たに助成対象とします。</p>			
<p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>市民や団体等による取り組みが、「自分ごと・みんなごと・世の中ごと」として広がり、地域や氷見市の未来に貢献する好循環の仕組みを確立します。</p>			
(単位: 万円)			
財源	市の負担	707	経費内訳
			補助及び交付金 700
			報償費 6
			食糧費 1
			 <p>団体による青少年育成事業</p>

① 協働のまちづくり

拡充	地域おこし協力隊事業費	3,814万円
		(前年度) 3,669万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013

1. 本市の現状と課題
人口減少や高齢化が進む中、地域の強みを活かした持続可能な地域づくりに向けて、地域資源を掘り起こし、その潜在的な力を最大限に活かすためには、外部の視点やアイデアが必要とされています。
氷見市では、地域の活性化に意欲あふれる人材を、地域おこし協力隊として積極的に受け入れています。

2. 令和2年度事業の内容
現在、氷見市では、平成30年度採用の3期生1名と令和元年度採用の4期生3名の隊員が活動しています。令和2年度からの5期生につきましては、順次、採用を進めており、最大5名の採用を予定しています。
また、市内での新たな起業に向けた取り組みに対して、補助金により支援します。

3. 目標値または実施により求める効果
地域おこし協力隊員が本市で起業又は就業し、定住することを目標としています。

(単位: 万円)

財源	市の負担	3,814	経費内訳	委託料	2,037
				補助及び交付金	1,720
			その他	57	



令和元年度富山県地域おこし協力隊表彰グランプリを受賞

継続	協働のまちづくり推進事業費	199万円
		(前年度) 255万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013

1. 本市の現状と課題
人口減少や少子高齢化が進み、集落の維持・存続が危ぶまれている中、多様化する地域課題に行政だけでは対応することには限界があるため、市民や団体等との協働のまちづくりを進める必要があります。また、地域との関わりを通して氷見市の教育の魅力を高め、将来の地域づくりを担う人材を育成する必要があります。

2. 令和2年度事業の内容
地域づくり講演会等を開催するほか、地域づくりの先進地である「やねだん」「雲南ゼミ」等への参加に対する支援など、学びの機会を提供します。また、氷見高校生と地域との協働による取り組みを「ひみ教育魅力化協議会」が中心となって行うほか、東京の大学生が市内で取り組むフィールドワークへの支援を行います。

3. 目標値または実施により求める効果
地域課題の解決などに主体的に取り組む地域や人材を増やし、地域の持続性を確保します。

(単位: 万円)

財源	市の負担	199	経費内訳	委託料	80
				旅費	49
			その他	70	



ひみ教育魅力化協議会の様子

① 協働のまちづくり

継続	地域生活基盤整備支援事業費	1,477万円
		(前年度) 1,477万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>社会資本(道路、河川、水路、公園等)の老朽化が進む中、住民主体の住み良い地域づくりをきめ細やかに推進するため、自治会による自主的かつ計画的な取り組みを支援する必要があります。</p> <p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>社会資本の整備(新設、改良、修繕)や鳥獣被害の防止対策など、自治会が自主的かつ計画的に取り組む事業に対して、補助金を交付するとともに工法に関する助言などを行います。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>住み良い地域づくりを推進するとともに、地域力をより一層高め、持続可能な地域づくりを目指します。</p>		
(単位: 万円)		
財源	市の負担 1,477	経費内訳 補助及び交付金 1,477
		 <p style="text-align: center;">地域による公園の整備</p>

継続	持続可能な地域づくり支援事業費	748万円
		(前年度) 745万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>人口減少や少子高齢化が進み、集落の維持・存続が危ぶまれている中、様々な地域課題を解決し持続可能な地域づくりを進めていくためには、地域住民や団体等が連携・協力して取り組む必要があります。</p> <p>現在、地域づくり協議会は市内8地区で設立されており、それぞれ地域課題の解決等に取り組んでいます。</p> <p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>地域づくり協議会の組織づくりを進めるため、設立までの段階に応じた財政的支援や、担当職員等による人的支援を行うなど、持続可能な地域づくりを総合的に支援します。</p> <p>また、地域づくり協議会の継続的な活動を支援するため、人件費や運営費に対する助成を行います。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>市内21地区において、地域づくり協議会の設立を目指しています。</p>		
(単位: 万円)		
財源	市の負担 748	経費内訳 補助及び交付金 727 消耗品費 13 その他 8
		 <p style="text-align: center;">地域住民や団体等が連携・協力</p>

① 協働のまちづくり

継続	ポイント制度推進事業費		270万円									
			(前年度) 234万円									
担当課		健康課	電話番号 74-8414									
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>少子高齢化の進展に伴う人口減少問題をはじめとして、解決すべき課題が山積しています。増大する地域課題の解決に向けて、協働で取り組んでいくことが求められており、市民が市政へ参画しやすい環境づくりを進めることが必要となっています。</p> <p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>健康ポイント制度の周知を図り、団体やグループによるポイントの対象となる取り組みを増やし、ポイント制度への参加者の増加に努めるとともに、ポイントを貯めることを励みとして活動が継続するようポイントの交換を円滑に行います。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>市民に対象事業などの周知を図り、ポイント対象となる市の事業及び認定した取り組みへの参加者を増やします。</p>												
(単位: 万円)												
財源	市の負担	270	<table border="1"> <tr> <td>経費内訳</td> <td>報償費</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消耗品費</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td></td> <td>印刷製本費</td> <td>5</td> </tr> </table>	経費内訳	報償費	250		消耗品費	15		印刷製本費	5
経費内訳	報償費	250										
	消耗品費	15										
	印刷製本費	5										

継続	市単土地改良事業費補助金		382万円			
			(前年度) 382万円			
担当課		ふるさと整備課	電話番号 30-7011			
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>営農意欲を持ちながらも、既存施設の改修や修繕等に伴う負担に対応できず、事業に取組めない状態であり、改修や修繕等の実施に際し、負担軽減につながる対策が必要となります。</p> <p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>地元が施行する土地改良事業の40%を補助します。(最高限度額 400,000円)</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>農業経営の継続性を確立します。</p>						
(単位: 万円)						
財源	市の負担	382	<table border="1"> <tr> <td>経費内訳</td> <td>補助及び交付金</td> <td>382</td> </tr> </table>	経費内訳	補助及び交付金	382
経費内訳	補助及び交付金	382				
			<p>用排水路の整備</p>			

① 協働のまちづくり

継続	水路整備地域支援事業費	300万円
		(前年度) 300万円
担当課	ふるさと整備課	電話番号 30-7071
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>生活に密着した排水路の中には、経年劣化などにより土砂の堆積や水草が発生しやすい箇所が生じ、水質悪化や快適性の低下を引き起こしています。</p> <p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>地域の自治会が主体となって実施する水路の改修事業に対し、原材料の支給等による支援を行います。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>生活に密着した水路の排水不良の改善により、周辺の水質保全と合わせ、快適性の向上を図ります。</p>		
(単位: 万円)		
財源	市の負担 300	経費内訳 負担金 300
		 <p>水路支援を利用した整備例</p>

継続	道路整備地域支援事業費	1,000万円
		(前年度) 1,000万円
担当課	道路課	電話番号 30-7070
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>地域における生活道路等の整備に関する要望に応えるため、地域協働の観点から、整備に要する原材料等を支給することによって、活力ある地域づくりを推進する必要があります。</p> <p>2. 令和2年度事業の内容</p> <p>地域が自主的かつ主体的に実施する生活道路等の整備に対し、原材料を支給するとともに、重機借上料や保険料相当額を負担します。(1回あたりの限度額は50万円又は30万円)</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>地域が主体となって実施する生活道路等の整備に対し、市が支援することによって、快適な住環境の整備とともに、活力ある地域づくりを実現します。</p>		
(単位: 万円)		
財源	市の負担 1,000	経費内訳 負担金 1,000
		 <p>地区住民による舗装の実施</p>